

三菱総合研究所、山陰合同銀行と出雲市デジタル地域通貨を 2/1 から提供開始

—さんいんウォレットを活用した「いずも縁結び PAY」—

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長:藪田健二、以下 MRI)は、株式会社山陰合同銀行(取締役頭取:山崎徹、以下 ごうぎん)とともに、島根県出雲市におけるデジタル地域通貨「いずも縁結び PAY」を2月1日から発行します。出雲市民、来訪者・観光客、出雲市内に店舗を持つ事業者の皆さまにご利用いただけます。

1. 背景

MRIは、2024年9月に出雲市のデジタル地域通貨事業をごうぎん、アルテミスビュースカイ(代表取締役:渡部幸太郎)と共に受託しました。MRIとごうぎんは、1つのアプリで主に山陰地域におけるさまざまな地域通貨や行政給付・ポイントなどを発行・管理できる地域ウォレットアプリ「さんいんウォレット」の提供を開始し、その第一弾として、出雲市においてデジタル地域通貨「いずも縁結び PAY」を発行します。MRIとごうぎんは、「いずも縁結び PAY」の利用を通し、市民や来街者・観光客の市内店舗等における購買行動を促進することにより、地域経済活性化を目指します。

2. 「いずも縁結び PAY」とは

デジタル地域通貨「いずも縁結び PAY」は、インターネットバンキング等を使ったオンラインチャージ、ごうぎん各支店やパナソニックの街のでんきやさんでの対面チャージ、利用したい店舗をリクエストする機能など、地元に着した便利なサービスを提供します。

アプリの表示イメージと主な機能

<いずも縁結びPAY画面>



<アプリの主要な機能>



①メニューバー

☞ 利用者情報の確認や本人認証を行える

②お知らせ配信機能

☞ 事務局からのお知らせを確認できる

③チャージ機能

☞ 電子マネーをチャージできる

④ポイント受け渡し機能

☞ ポイントを送ったり、受け取ったりできる

⑤店舗検索・リクエスト機能

☞ アセットを利用できる店舗を地図上で探すことができたり、利用したい店舗のリクエストができる

⑥支払い機能

☞ 電子マネーやポイントを支払うことができる

※「受け取る」「送る」「寄付」については、サービスの準備が整った段階で利用開始となります

特徴①:お得な2つの利用者普及促進キャンペーンを3月末までの期間限定で開催

- 加入促進ポイント(初回チャージに対して200ポイント)
- 利用者還元率上乘せ 市内本店店舗決済に限り期間中5.0%※1

※1 自動還元0.5%+上乘せ4.5%の合計

付与対象条件や還元タイミング等、詳細はHPをご確認ください

特徴②:地元店舗にとってもメリットがある「低廉な手数料体系」と「シンクタンクによるデータ還元」

- 他のキャッシュレスサービスと比べて低廉な決済手数料率(市内本店店舗1.20%市外本店店舗1.30%)
- 利用実績をもとに店舗ごとの利用者像の特徴を分析したマーケティングレポートを提供

特徴③:「さんいんウォレット」により利用者・店舗が地域のさまざまなサービスを同時に享受可能

- 今後出雲市が展開する給付やポイント施策や、山陰の他地域における地域通貨等も利用可能



【サービス概要】

- 地域通貨名:いずも縁結びPAY
- 発行主体:ごうぎん
- 提供開始時期:2025年2月1日
- 対象ユーザー:アプリ登録者(出雲市民および来訪者)
- 利用方法:スマートフォンアプリ「さんいんウォレットアプリ」。アプリストアから「さんいんウォレット」をダウンロードし、アカウント登録のうえ、「いずも縁結びPAY」にエントリー
- 加盟店:市内のいずも縁結びPAYの利用加盟店(2/1時点221店舗、随時利用店舗拡大中)
- チャージ手段:銀行ネット決済(山陰合同銀行、鳥取銀行、島根中央信用金庫、JAしまね、ゆうちょ銀行)、クレジットカード(VISA/Mastercard/JCB)、現金(コンビニ:ローソン・ファミリーマート、チャージ拠点:ごうぎん出雲市内一部店舗・パナソニックの街のでんきやさんの一部店舗)
- 利用者還元インセンティブ:市内本店店舗決済1.0%※2 市外本店店舗決済0.5%
※2 自動還元0.5%+上乘せ0.5%の合計
- 事業の詳細はこちら: <https://www.gogin.co.jp/wallet/user/izumo/>

3. 今後の予定

出雲市事業では、「いずも縁結びPAY」の普及拡大を目指しながら、市の行政ポイントや給付事業でもさんいんウォレットの活用を推進し、「いずも縁結びPAY」が日常的に利用される、利便性の高いデジタル地域通貨となることを目指します。

MRIとごうぎん両社によるさんいんウォレット事業では、出雲市をはじめ、山陰の他地域でも同ウォレットの導入を推進し、山陰地域全体の経済活性化を実現します。

MRIは、ごうぎんを皮切りに、今後全国各地の自治体・地域に基盤を有する企業等と、中長期的発展を見据えたパートナーシップの強化を進めます。本事業で得た知見をもとに、全国各地に官民連携のデジタル地域通貨プラットフォーム事業の拡大・展開をはかり、地域の発展・地域課題の解決を目指します。

参考

株式会社三菱総合研究所 概要

1. 名称:株式会社三菱総合研究所
2. 所在地:東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号
3. 代表者の役職・氏名:代表取締役社長 藪田健二
4. 事業内容:シンクタンク・コンサルティングサービス、IT サービス
5. 資本金:63 億 3,624 万円
6. 設立年月日:1970 年 5 月 8 日

株式会社山陰合同銀行 概要

1. 名称:株式会社山陰合同銀行
2. 所在地:島根県松江市魚町 10 番地
3. 代表者の役職・氏名:取締役頭取 山崎徹
4. 事業内容:銀行業
5. 資本金:207 億円
6. 創業年月日:1878 年 12 月 1 日
7. 設立年月日:1941 年 7 月 1 日

株式会社アルテミスビュースカイ 概要

1. 名称:株式会社アルテミスビュースカイ
2. 所在地:島根県出雲市渡橋町 416
3. 代表者の役職・氏名:代表取締役 渡部幸太郎
4. 事業内容:山陰の地域情報サイト「まいぷれ山陰」の運営等
5. 資本金:3,000万円
6. 設立年月日:2005年5月27日

(参考 URL1)[三菱総合研究所、山陰合同銀行とデジタル地域通貨事業に関する基本合意書を締結 山陰地域の経済活性化に向け、事業の共同実施を検討 | MRI 三菱総合研究所](#)

(参考 URL2)[三菱総合研究所、山陰合同銀行とさんいんウォレットを活用した提案により出雲市デジタル地域通貨事業を受託 山陰地域の地域活性化に向けた共同事業を加速 | ニュースリリース | MRI 三菱総合研究所](#)

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

地域・コミュニティ事業本部 河原、大前、早川
メール:regionring_info@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

グループ広報部
メール:media@mri.co.jp